

島根県生協連ニュース

No.25 2013年1月発行

ホームページ <http://http://shimane.kenren-coop.jp>

島根県生活協同組合連合会

〒690-0017 松江市西津田1丁目10-40 (生協しまね内)

TEL 0852-27-6284 FAX 0852-27-5742

E-mail : kenren-sh@coop-shimane.jp



【国際協同組合同年 記念講演会】



【国際協同組合同年 記念フェスティバル】

新年のご挨拶

島根県生活協同組合連合会

会長理事 鎌田 憲男



あけましておめでとうございます。

昨年は、国連が世界に宣言した国際協同組合同年の年であり、島根県生協連でも経済評論家・内橋克人氏の記念講演を開催し、大変好評で感銘を受けた方も多かったようです。

一方、時代の流れとは言え、永年仲間として生協運動を進めてこられた「島後消費生協」の灯りを消すことになってしまいました。誠に残念であります。

今年は、2012年の国際協同組合同年の精神に引き継ぎ、県内にある農業協同組合、漁業協同組合、森林組合、労働金庫、信用金庫等の協同組合の仲間が協力して、「協同組合がよりよい社会を築きます」の目標に向かって努力する年にしたいものです。

昨今の厳しい経済情勢は、まだ続くものと思われませんが、各単協は組合員と心をつなげて一歩一歩前進する年になることを願って挨拶いたします。

島根県議会議員・県生協連懇談会を開催

10月5日・島根県議会議員の皆様と県生協連との懇談会が開催されました。

島根県議会議事堂別館で開催された懇談会は、全会派から15名の県会議員の皆様と県生協連・会員生協から9名が出席し、意見交換が行われました。

はじめに、県生協連・鎌田会長より、挨拶とご参加を頂きた議員の皆様からの自己紹介、そして、各生協の取り組み報告が行われました。

懇談会では、県議の皆様から医療問題やTPPに関する内容について、意見や要望等が出されました。



【出席頂いた島根県議会議員の皆様】

- ・ 糸原徳康議員
- ・ 小沢秀多議員
- ・ 和田章一郎議員
- ・ 角智子議員
- ・ 白石恵子議員
- ・ 須山隆議員
- ・ 珍部芳裕議員
- ・ 足立昭二議員
- ・ 岩田浩岳議員
- ・ 平谷昭議員
- ・ 尾村利成議員
- ・ 萬代弘美議員
- ・ 成相安信議員
- ・ 三島治議員
- ・ 嘉本祐一議員

県内全市町村での『平和市長会議』加盟を実現する取り組み

島根県生協連では、県内全市町村で『平和市長会議』に加盟をして頂くための取り組みを進めています。今年も引き続き、取り組みを進めて行きます。取り組みの内容についてご案内を致します。

【平和市長会議とは……概要】

広島市・長崎市は1945（昭和20）年8月、原子爆弾の投下により、一瞬にして廃墟と化し、数多くの尊い命が奪われました。原子爆弾は、戦後60年以上経過した現在でも、放射線による後障害や精神的な苦しみを多くの市民に残しています。このような原子爆弾による悲劇が二度と地球上で繰り返されることのないよう、広島・長崎両市は一貫して世界に核兵器の非人道性を訴え、核兵器の廃絶を求め続けてきました。1982（昭和57）年6月24日、ニューヨークの国連本部で開催された第2回国連軍縮特別総会において、荒木武・広島市長（当時）が、世界の都市が国境を超えて連帯し、ともに核兵器廃絶への道を切り開こうと「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」を提唱し、広島・長崎両市長から世界各国の市長宛てにこの計画への賛同を求めました。平和市長会議は、この「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」に賛同する世界各国の都市で構成された団体で、1990（平成2）年3月に国連広報局NGOに、1991（平成3）年5月には国連経済社会理事会よりカテゴリーⅡ（現在は「特殊協議資格」と改称）NGOとして登録されました。現在（12月1日現在）、世界155カ国・地域5,490都市の賛同を得ています。

【加盟状況】2012年12月1日現在

- (1) 加盟都市数 155カ国
地域 5,490都市
- (2) 国内
 - ・ 全国自治体
加盟数 1,248自治体
71.6%
 - ・ 島根県
加盟数 11自治体
57.9%
 - 未加盟 8自治体

【津和野町を訪問しました】

10月26日に津和野町・下森博之町長にお会いして、加盟要請を行いました。下森町長からは、全国の町村の加盟状況などについて、質問等が行われ後、県生協連・鎌田会長より加盟のご検討をお願いしたい旨の要請を行ないました。

【今後は……市民署名活動の取り組みの要請】

引き続き、未加盟自治体の訪問と、加盟自治体に対して、「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動の取り組みについて、要請を進めて行く予定にしています。

国際協同組合年 記念講演会開催

講師 **内橋 克人** 氏 (経済評論家、国際協同組合年全国実行委員会代表)

テーマ『**これからの日本の社会に求められる協同組合の役割**』

11月15日(木)・松江テルサホールにて、経済評論家・内橋克人氏をお招きして、国際協同組合年記念講演会を開催しました。当日は、霰も降る悪天候の中、生協の組合員・役職員をはじめ、他生協連、他団体から242名の参加がありました。

【巨大な複合災害……】

内橋氏は、はじめに神戸での大空襲の体験、阪神・淡路大震災で実家の倒壊などのお話をされ、その大震災で、家を失った人々、ブルーテントで暮らしている方など、何とかその日を過ごしている方に対して、個人の復興には自助努力を強調する国の姿勢、多くの方は二重ローン、三重ローンという状況。こうした状況の中、運動を起こし、被災者生活再建支援制度が出来たのは震災から4年近く経ってからというお話がありました。また、東日本大震災は、巨大な複合災害で多くの方々苦しんでおられ、この人たちに本当の意味での救援、救いの手がどれだけ差し伸べることが出来ているかなど公的支援の必要性をお話しされました。



【FEC自給圏をつくりあげて……】

内橋氏が提言をされている「FEC自給圏」のお話では、はじめに「C、ケア」について、充実している北欧諸国、高齢者を孤立させない施策、地域社会の中で面度を見ていくという意味が明確になっていること、そして「F、フーズ」について、他国に依存するのではなく、自分たちの地域で自給できるようにしようということ、そして「E、エネルギー」について、再生可能な自然エネルギーで、地域のエネルギーを満たす取り組みが、あらゆるところで進んでいるなどお話をされました。

【協同組合は、使命協同体として……】

内橋氏は、講演の本題のお話として、①日本社会の現状について、②国連が何故、国際協同組合年と決めたのか。そして、③協同組合の果たすべき役割について、データも示しながらお話をされました。また、協同組合は使命共同体で、自覚的な消費者を育てるのが協同組合の役割で、JAや生協など組織力、歴史もある組織として、自らのミッション（使命）を果たして欲しいとのお話がありました。

【参加者から寄せられた感想】

- 私は一人一人が何をしていかなければならないのかを考えないとイケませんね。流れにまかせている自分がいます。出来ることから出来る所でやります。
- 考えることが余りにも多いということを感じさせられた。特にデンマークの事例が記憶に強く残った。もう少し詳細にまとめられた書籍を読みたいと思った。
- 協同組合として求められる「使命共同体」という言葉が頭に残りました。



※上記は、県生協連事務局の責任においてまとめたものです。

理事会開催報告

★第3回理事会報告

日時：2012年9月26日(水)
会場：生協しまね本部組合員室

【主な報告事項】

- ①会議報告、今後の会議日程について
- ②8月末決算報告

【協議・審議事項】

- ①中国四国ブロック「地方消費者グループ・フォーラム」開催について
- ①2012ピースアクションの取り組み報告
- ②平和市長会議未加盟自治体への加盟要請の取り組みについて
現在、島根県内8市、2町で平和市長会議に加入がされており、残りの8町に対して要請を行うことなど審議を行った。
- ③島根県議会議員懇談会開催について
- ④国際協同組合年の取り組みについて
内橋克人氏の記念講演会に向けての審議を行った。

【その他】

- ①島後消費生協の件について
- ②県運営検査実施について

★第4回理事会報告

日時：2012年11月21日(水)
会場：生協しまね本部組合員室

【主な報告事項】

- ①10月末決算報告、予算執行状況報告
- ②国際協同組合年記念講演会報告
- ③県労福協「島根県要請内容」について
- ④平和市長会議未加盟自治体への加盟要請の取り組み中間報告
津和野町に訪問し、下森町長に加盟要請など行った。
- ⑤島根県議会議員懇談会報告
- ⑥島後消費生協からの報告
少子高齢化、大型店出店などにより、生協を取り巻く環境が大きく変化し、事業高も激減し、事業中止と判断し、3月31日を以って店舗閉店、事業を中止したとの報告が行われた。

【協議・審議事項】

- ①2013年度県連会費額決定について
- ②県担当部局・県生協連合同会議開催について
- ③会員生協「平和活動の取り組み」助成について
- ④地方消費者グループ・フォーラム開催について

今後の予定・ご案内



【2013年1月～3月 主な予定】

★日本生協連全国政策討論集会、賀詞交歓会

日程：1月15日(水)
会場：都市センターホテル、他（東京）

★第5回理事会

日程：1月23日(水)
会場：生協しまね本部・組合員会館（松江）

★県担当部局・県生協連合同会議

日程：1月23日(水)
会場：生協しまね本部・組合員会館（松江）

☆食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラム

※詳細は、左記に記載しています。

★日本生協連中四国地連「運営委員会」

【県連活動推進会議】

日程：2月5日(火)
会場：日本生協連中四国地連(岡山)

★第6回理事会

日程：3月13日(水)
会場：生協しまね本部・組合員会館（松江）

食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラム 第9回シンポジウムのご案内

1. テーマ

「子どもの食育をどう進めるか～子どもの食の実態から対策を考える～」

2. 開催趣旨

ゼロ歳児から中学生までの年齢層の子どもの生きる力の基となる食べる力を育み、地域社会の将来を担う人材の育成に寄与する食育のあり方を考える。

3. 開催日時、場所

○2013年1月26日(土)13:30～16:00
松江市総合福祉センター（松江市千鳥町70）

4. 内容

- 基調講演 名和田清子 氏
県立大学短期大学部 健康栄養学 教授
- パネル討議
 - ・益田ひかり保育所 所長 山根崇徳 氏
 - ・石見東小学校 校長 日高史雄 氏
 - ・亀嵩小学校 PTA会長 松崎卓也 氏
 - ・県健康推進課 主幹 坂本弘子 氏